TELEWORK

～　導入のポイントとお役立ち情報　～

2020 年 6 月

つなげる、ちから。

TOHKnet

これまで働き方改革の視点で緩やかに導入が進んできたテレワークですが、新型コロナウイルス感染症対策に伴う緊急事態で、テレワークを実施する企業が急増しています。

一方、急ピッチで導入したサービスがうまく動かない事例や、セキュリティリスクを高めている事例も多く見られます。

テレワークを導入する上で注意すべきポイントと当社でご案内可能なソリューションについてまとめました。

無料キャンペーンやデモなどをご案内できるサービスもございます。

テレワーク導入についてのご相談や、その他ICT環境に関するお問合せについては、当社までお気軽にお問合せください。

＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

↓↓提案・購入などのお問合せはこちら↓↓

info@tohknet.co.jp

＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

目次

1. テレワークに必要な機器を準備する 2

2. 安全なアクセス環境を整える 2

3. 社内やお客さまとコミュニケーションの質を高める 4

4. 通信回線の増強 6

5. 就業環境の整備 7

6. セキュリティ対策の必要性 7

7. 公的支援制度 8

8. テレワークに関するお問合せについて 8

1. テレワークに必要な機器を準備する

テレワークやモバイルワークを実施するためには実作業を行うための「PC」や「タブレット」、通信手段を確保するための「Wi-Fi ルータ」、Web 会議を行うための「カメラ」や「マイク」などが必要になります。

個人の端末や自宅の Wi-Fi 環境を使用することもできますが、セキュリティやインターネット環境がないことを想定し、セキュアなモバイル環境を会社で整備する必要があります。最近は PC 本体にモバイル通信機能を持った便利な機種も存在しています。また、カメラやマイクはモバイル機器に付属したものでも対応は可能ですが、画質や音質を求める場合には別途準備します。

＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

↓↓提案・購入などのお問合せはこちら↓↓

info@tohknet.co.jp

＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

2. 安全なアクセス環境を整える

テレワークは、通常、オフィス環境の一部の機能を遠隔地から利用し、仕事を行うこと前提としているため、セキュリティを確保した状態でオフィスにアクセスする方法が必要になります。主なアクセス手法は下記の通りです。

① リモートデスクトップ

専用のアプリケーションを使用してモバイル環境からオフィスの PC にアクセスし、画面イメージを転送してモバイル環境から作業を行う方法です。オフィスの PC をそのまま遠隔で操作するイメージのため、格納されているアプリケーションやデータを直接操作することが可能で、接続を切るとモバイル環境にデータが残らないことが最大のメリットとなります。オフィスのファイヤーウォールの環境設定が必要なことと、回線環境によりレスポンスが悪くなることに注意が必要です。

＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

↓↓提案・購入などのお問合せはこちら↓↓

info@tohknet.co.jp

＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

② 社内環境へ直接アクセス

モバイル環境から社内環境に直接アクセスする方法です。社内のファイルサーバーやグループウェア、業務システムなどを直接利用したい場合に便利です。

セキュリティを確保する必要があるため、インターネット環境から暗号化して接続する「VPN 方式」、インターネットを経由せずに携帯事業者の閉域網で直接接続する「閉域 SIM 方式」などがあります。

モバイル環境からセキュアに、直接社内環境にアクセスするサービスはこちら↓

https://www.tohknet.co.jp/service/network/mobile/

＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

↓↓提案・購入などのお問合せはこちら↓↓

info@tohknet.co.jp

＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

3. 社内やお客さまとコミュニケーションの質を高める

テレワーク環境では原則一人で仕事をするので、コミュニケーションも遠隔で行う必要があります。電話でもコミュニケーションはとれますが、顔や資料と連動しないため、コミュニケーションの質が課題となります。

一般的には「チャットツール」や「Web 会議」などを活用して、コミュニケーションの頻度や質を高めます。

① 社内会議などの複数拠点でのコミュニケーション

社内会議やお客さまとのコミュニケーションには「Web 会議」が最適です。Web 会議はインターネットに接続された PC やタブレット、スマートフォンなどからアプリケーションやブラウザを使用し、映像と音声に加えて資料共有や録画、チャットなどで質の高いコミュニケーションを実現するサービスです。

サーバーなどを必要としない「クラウド版」と社内にサーバーなどのシステムを構築する「オンプレミス版」があります。カメラやヘッドフォン、スピーカーマイクなどを準備することで、より質の高いコミュニケーションが可能となります。

＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

↓↓提案・購入などのお問合せはこちら↓↓

info@tohknet.co.jp

＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

② 営業支援などの 1 対 1 でのコミュニケーション

お客さまとの商談や遠隔からの営業支援など、不特定の相手との 1 対 1 のコミュニケーションには面倒な設定や準備の必要がなく、安定した利用が出来ることが最優先となります。

市場には様々なサービスが登場しておりますが、Web 会議同様、映像や音声、資料共有など最低限必要な機能は備わっているものがほとんどです。

＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝■■

↓↓提案・購入などのお問合せはこちら↓↓

info@tohknet.co.jp

＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝■■

③ ビジネスチャットの活用

Web 会議や電話は相手の状況に左右されますし、メールはレスポンスに時間がかかります。
そんな時に便利なのがチャットツールです。一般的に普及しているLINE の様なインタフェースで、1 対 1 やグループで簡単にミーティングを行うことができます。LINE も活用できますが、セキュリティの観点から管理機能が充実したビジネスチャットツールを利用する場合がほとんどです。

＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

↓↓提案・購入などのお問合せはこちら↓↓

info@tohknet.co.jp

＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

4. 通信回線の増強

テレワークを開始すると直面するのがアクセス環境の問題です。既にテレワーク環境を整備している企業でも、今回の新型コロナウイルスの影響によりテレワーク利用が急増しトラフィックが増加したため、システムが利用しにくい状況が多く発生しました。

これまでの働き方改革では一部の利用者を想定していたため、Web 会議やリモートアクセスなどの映像や音声を大量に流すサービスにインターネット接続環境やファイヤーウォールが対応できず、接続に不具合が生じたことが考えられます。

こうした状況に備えるため、テレワークの環境整備とセットで必ず行う必要があるのが、インターネット接続環境の見直しです。

一般的には回線の増速や法人向け専用の回線サービスに切替え、高い利用率を想定した対策を整えます。

法人専用の高品質のインターネット接続サービスはこちら↓

https://www.tohknet.co.jp/service/internet/tocn/outline.html

＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

↓↓提案・購入などのお問合せはこちら↓↓

info@tohknet.co.jp

＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

5. 就業環境の整備

テレワークにおいてもオフィスと同様に労働基準法をはじめとする労働法規が適用されます。各種法規に適応した社内規定類の整備に加えて、オフィス以外でも就業時間を管理できる仕組みを導入する必要があります。モバイル PC へのログイン情報の取得やカメラによる利用時間をシステム的に管理するソリューションもありますが、PC 利用時間＝業務時間とはならないので、原則自己申告になります。

モバイル環境から簡単に就業管理が可能なサービスはこちら↓
https://www.tohknet.co.jp/service/akashi/

＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝
↓↓提案・購入などのお問合せはこちら↓↓
info@tohknet.co.jp
＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

6. セキュリティ対策の必要性

モバイル環境では徹底したセキュリティ管理が必要となります。前述したシステム的なセキュリティの確保に加えて、万が一の場合にモバイル端末を利用できなくするための MDM (MobileDeviceManagement)などの資産管理ツールによる管理や利用者に利用ルールやセキュリティリスクなどを啓蒙する人的なセキュリティ対策をセットで検討します。

標的型攻撃メール対策はこちら↓
https://www.tohknet.co.jp/service/mail/
セキュリティ教育サービスはこちら↓
https://www.tohknet.co.jp/service/e_learning/

＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝
↓↓提案・購入などのお問合せはこちら↓↓
info@tohknet.co.jp
＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

7. 公的支援制度

関係省庁による助成金や補助金、情報サイトをご紹介します。

① 時間外労働等改善所税金（テレワークコース）：厚生労働省
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/roudoukijun/jikan/syokubaisikitelework.html
② IT 導入補助金：経済産業省
https://www.it-hojo.jp/2020emergency/
③ 情報サイト：経済産業省
https://www.meti.go.jp/press/2019/03/20200312003/20200312003.html

8. テレワークに関するお問合せについて

無料キャンペーンやデモなどをご案内できるサービスもございます。
テレワーク導入についてのご相談や、その他ICT 環境に関するお問合せについては、当社までお気軽にお問合せください。

＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝
↓↓提案・購入などのお問合せはこちら↓↓
info@tohknet.co.jp
＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝